

居場所
中部
藤枝市

おはなし長屋

「地縁の絆」を紡ぐ「ご近所福祉」を醸す

「おはなし長屋」のある藤岡地区は昭和40年代後半に開発された県下初の住宅団地。責任者の松本さん夫妻はここに暮らして30余年。定年退職後、地域の皆さんと一緒に作ってきたのが「おはなし長屋」です。1階には蔵書2千冊を超える図書室と地域の方の趣味の作品などを飾る展示室がありますが、催し物次第で多目的スペースに変身。月1回の「シニアの集い」では、体操をしたり、ゲームをしたり。「幼子すくすく広場」として乳幼児とお母さんのおしゃべりの場になったり。「屋根のある公園」と松本さんが言うように、誰でも、いつでも気軽に立ち寄れる気ままな居場所です。もともと地域活動に自発的、協力的な土地柄だった藤岡地区ですが、今また、「おはなし長屋」から地縁の絆を発信し、ご近所福祉を実現しようと利用者、スタッフ区別なく自然体で過ごしています。

ここに注目!!



小さな子どもを連れてお母さん達も気軽に利用。「三方吉の衣替え」の名称で衣類の交換会も。平日夕方や土日は子ども達の居場所。夏休みや冬休みには宿題をしたい小学生を対象にした「寺子屋」を開催。



ご近所さんからの差し入れの野菜を中心にした献立で、ベテラン主婦の皆さんが50人分を超す昼食を作ります。みんなで作ると食が進みます。



月曜日定例の「おたっしゃかい」。このほか「論語素読集」も定期的に行われています。

DATA

☎(054) 643-5650

藤枝市藤岡5-19-3

開設時間/月・木・金・土・日
9:30~12:00、13:30~17:00

アクセス/藤枝バイパス数田ICから車で3分

駐車場/有

運営主体/ボランティアスタッフの皆さん

※視察は事前の電話連絡必要



- 開設のきっかけキーワード
- ◆昭和40年代造成の住宅街。
 - ◆定年を迎えたシニア世代が集い活動開始
 - ◆「屋根のある公園」
 - ◆地域活動に自発的、協力的な土地柄
 - ◆ご近所福祉

居場所
中部
藤枝市

かいらハウス

「みんなよし」が合言葉 居場所からはじまる共生の場づくり

「かいらハウス」の「かいら」は「皆良=みんなよし」から名付けられました。それぞれの個性を尊重し、大切な存在として認め合い、気軽に立ち寄ることのできる居場所です。代表の今野有子さんが居場所を始めたのは平成27年のこと。障害者福祉に長い間携わってきた今野さんは、地域の中に誰もが集える共生の場を作ろうと思い、使用していなかった実家を活用することにしました。準備期間には近隣の居場所を見学し、実践している皆さんからアドバイスを頂きました。朝から夕方まで自由に過ごすことができるほか、「くつろぎカフェの場」として手頃な価格のランチやドリンクの提供、「なごみの場」として、歌声広場や織り体験。夏休み、冬休みを限定して子ども食堂の開催。就労支援プログラム「交流ワークの場」など多彩な事業を行っています。

ここに注目!!



常設の織り機を使い、ボランティアが丁寧に教えている。初心者歓迎。1時間500円で体験できます。



就労支援のプログラムとして、地元企業と協働で「交流ワークの場」を設けている。しいたけの定切など手先を動かした作業を実践。



平日はどなたでも500円でランチが食べられます。夏休み冬休み等は「子ども食堂」と称して中学生以下に「100円ランチ」を提供しています。

DATA

☎(054) 689-1118

藤枝市前島2-2-5

FAX/054-689-1118

URL/https://kaira2015.jimdo.com/

開設時間/月~金曜日 10:30~16:30
(不定休有)

アクセス/JR藤枝駅南口より徒歩5分

駐車場/無(近隣のパーキングをご利用ください)

運営主体/かいらハウス

代表者/今野有子

※視察は事前の電話連絡必要



- 開設のきっかけキーワード
- ◆障害者福祉からの気づき
 - ◆地域の中に共生の場
 - ◆空き家の活用

居場所
中部
藤枝市

ほっとな居場所 輪笑

赤ちゃんから高齢者まで、 人と人がつながり自由に過ごせる場所に

ここで平成26年5月から居場所を始めたのが西山美紀子さん。認知症の母親と暮らし、「認知症の人と家族の会」の会員でもある西山さんは、介護をしている人の孤立化が気になっていました。そこで、介護者だけではなく誰もが気軽に集いおしゃべりができる垣根のない場の必要性を感じ「輪笑」をオープン。情報交換や仲間づくりの場として、歌声喫茶やカラオケ、手芸、脳トレなど介護予防にもなるお楽しみも取り入れながら運営しています。県内初のオレンジカフェ(認知症カフェ)としての機能のみならず、介護や子育ての悩み相談にも対応。藤枝市地域包括支援センターと連携し、相談会を開催しています。平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の住民主体サービスB(通所)としても活動中です。

ここに注目!!

市内の5か所の地域包括支援センター(安心すやかセンター)スタッフが週1回訪れ、「何でも相談会」を開催。「地域包括支援センター」を知るきっかけにもなっている。毎週木曜日 10:00~12:00

「介護マーク」、ご存じですか? 「認知症の人の介護は、外見では介護していることが分かりにくい。誤解や偏見を持たれて困っている。介護中であることを表示するマークを作成してほしい」という要望を県に伝えたのが「ほっと会」の皆さんでした。この要望に応え、静岡県では在宅介護者を支援する取組として全国初の「介護マーク」を作成し、平成23年から活用。今ではこの「介護マーク」は全国各地に広がっています。



DATA

☎054(689)5507

藤枝市青木2丁目31-2

E-mail/hotkai55@krb.biglobe.ne.jp

開設時間/10:00~15:00(水・木・金曜日開設)

利用料金/300円(飲み物・お菓子付き)


アクセス/JR藤枝駅から徒歩15分

駐車場/有

運営主体/公益社団法人認知症の人と家族の会
静岡県支部・藤枝分会「ほっと会」

代表者/西山美紀子

※視察はメールでお問合せください。



- 開設のきっかけキーワード
- ◆認知症当事者と家族を支えたい
 - ◆孤立化を防ぐ
 - ◆誰もが集える場
 - ◆介護予防と啓発活動

居場所
西部
磐田市

ふれあいの居場所 ひまわりの郷

お世話になった地域に恩返し 気軽な“食堂”で娯楽も楽しむ

「お世話になった地域に恩返しをしたい」との思いから平成30年11月に居場所を開設した林英樹さん・早苗さん夫妻。「一人暮らしのお宅に伺ったら、一日中、誰とも話ることがない」と語る孤立した高齢者の存在を知ったことがきっかけでした。元病院の建物を借りてスタート。机や椅子、厨房器具などは中古等を活用し開設費用を極力、抑えました。元待合室は食堂、診察室は将棋ルーム、密室性が高いレントゲン室はカラオケルームと、ゆったりとした居場所は車椅子の人も使いやすい仕様です。手頃な値段が魅力で誘い合わせて食事やお茶に来る住民や、通院の前後に立ち寄る高齢者が多く、昼時にはランチ利用の会社員等若い人も訪れます。利用者、ボランティア、つかず離れずの関係が心地良い居場所です。

ここに注目!!



男性の利用者が多いのもこの特徴。食事をとったあとは、じっくりと将棋盤をはさんでのひととき。利用料は1人、1回100円。別室に卓球ルームもある。



防音効果のある元レントゲン室を活用したカラオケルーム。1人1回100円。



ラーメン300円、うどん300円、コーヒー100円。また、近隣の農家からの新鮮な野菜も販売している。

DATA

☎0538(66)0188

磐田市豊岡5132

開設時間/9:00~16:00(月~木、土)
※金・日・祝日休み、不定休有

アクセス/JR豊田町駅より遠鉄バス浜松駅行き、「金洗西」下車、徒歩5分

駐車場/有

代表者/林 英樹・早苗

※視察は事前の電話連絡必要



- 開設のきっかけキーワード
- ◆民生委員などの経験
 - ◆空き店舗(病院)の活用
 - ◆ボランティア